

経済社会で役立つスキルを身につける

地域社会の問題を考え貢献する

困難な課題を突破する力を育てる

101年目の伝統 長野県赤穂高等学校

ビジネスをサイエンスする 商業科通信

vol. 078

「ソースかつ丼棒」どうぞ!

すずらんハウスが商品化する「ソースかつ丼棒」を手にする赤穂高校商業科の3年生



あす「KOMAX」で販売

赤穂高商業科

赤穂高校(駒ヶ根市)商業科の授業で、昨年度考案した「ソースかつ丼棒」が同市の農畜産物加工販売施設「すずらんハウス」により商品化されることが決まった。食品製造メーカーを通じて製品化し、秋以降に同施設などで販売していく考え。22日には同科の3年生が市民夏祭り「KOMAX」で実際の製品を販売。新たな特産品や駒ヶ根名物「ソースかつ丼」のPRにつながればと期待している。(唐澤翔)

先輩から引き継ぎ商品化

すずらんハウスは、B級グルメなども扱う販売施設。ソースかつ丼棒を「商品」として面白く注目し、生徒たちと打ち合わせや試作を重ねてきた。今後はメーカーに製造してもらった商品を施設内で販売するほか、取り引きがある高速道路のサービスエリアでも販売できるよう働きかけていく考えで、営業担当の米山さんは「収益の一定額を高校に送金する仕組みをつくりたい」とする。市民夏祭りでは1年350円程度で販売する。リーダーの渡辺さんは「商品も多くの人に味わってほしい」と期待し、商品化については「開発した先輩と私たちの願いを実現してもらいたい。観光客などがソースかつ丼のごちそうも知ってもらいたい」と話している。

長野日報 7/22掲載

①ソースかつ丼棒

赤穂高校商業科3年課題研究 やつちやえ赤穂! プロジェクト 2 キーワードは商品化!

3? 3? 3? 3? 駒ヶ根のゆるキャラを活かした商品

近日、公開!

②揚げパンアイス

長野日報 7/22掲載

「揚げパンアイス」大人気

赤穂高商業科3年生 校内で販売



市内の事業所と協力して作った「揚げパンアイス」を校内で販売する赤穂高校商業科の3年生

赤穂高校(駒ヶ根市)商業科の「やつちやえ赤穂!プロジェクト」を受講する3年生4人が19日、市内の事業所と共同で作っている「揚げパンアイス」を校内で販売した。商業科の授業で昨年度に開発した商品で、今年度も味などにこだわって改良を加えた。販売コーナーには行列ができ、という間に売り切れた。商品開発から販売までを学ぶ2年次のマーケティング授業で市内のパン屋「ル・ブレイズ」に協力してもらい開発した。パンにアイスを含め計5種類を1個150円で販売。わずか10分ほどで完了した。パン製作の取り組みは、同校創立100周年に合わせて地域貢献しようとの狙い。市役所の協力を得て作った「揚げパンアイス」を校内で販売する赤穂高校商業科の3年生